

今さら聞けない

補聴器フィッティングの **基** **礎**

高齢者の約半数が難聴となり、難聴が認知症の危険因子となることが知られるようになってきました。補聴器を利用している高齢の患者さんも多くいらっしゃいます。しかし、言語“聴覚”士とはいえ、補聴器のフィッティングに触れる機会はほとんどないという方も多いと思います。

このようなことでお困りの方はいらっしゃいませんか？

- ✓ 成人の言語リハを専門にしているが、患者さんの補聴器が合っているのか気になる
- ✓ 地域の高齢者から、補聴器について相談を受けることが増えてきた
- ✓ リハ科に所属しているが、耳鼻科から補聴器外来を手伝って欲しいと依頼が来ている
- ✓ 養成校での知識も遠のいてしまい、もう一度補聴器について学び直したい
- ✓ 最近補聴器臨床に関わり始めたので勉強したい
- ✓ 補聴器外来に関わっているが、他の病院ではどうやっているのか知りたい

そこで、初心者の方を対象として補聴器のフィッティングの基礎をもう一度学び直そう！という研修会を企画してみました。

午前中は、補聴器臨床の経験豊富な講師陣とともに補聴器フィッティングの基礎知識を復習します。午後には、補聴器メーカーのソノヴァ・ジャパン株式会社にご協力いただき、補聴器のデモ器・フィッティング用PC・補聴器特性測定装置をお借りして、グループでフィッティング演習を行います。なお、この研修会では、成人の症例を想定してフィッティングの講義および演習を行います。

この機会に是非、ご参加ください。

▶日時： 2019年 **9月22日(日)** **10:00~15:30**
※受付は9:30から

▶場所： **日本福祉教育専門学校(本校舎)**
※アクセスマップは裏面をご参照ください

▶定員： **20名**
※定員に達した場合、経験年数の短い方を優先させていただきます

▶参加費： 関東圏都県言語聴覚士会会員は **無料**
※茨城・栃木・群馬・千葉・埼玉・東京・神奈川・山梨
非会員は **2,000円**

<講師>

坂本 圭（埼玉医科大学病院 耳鼻咽喉科）

野田 幸義（神尾記念病院 耳鼻咽喉科）

<プログラム>

- 10:00～ 挨拶とガイダンス
- 10:05～ 当院での補聴器外来の進め方
- 10:25～ 補聴器フィッティングの基礎知識
 - ①補聴器の形状による特徴
 - ②耳せんの選定
 - ③初回ガイダンスの内容
 - ④特性図の見方
 - ⑤補聴器適合検査の結果の解釈
- 12:00～ 休憩
- 13:00～ フィッティング演習（グループで実施）
 - ①調整ソフトの使い方
 - ②仮想症例にフィッティングしてみよう
- 14:45～ ケーススタディ
- 15:15～ 質疑応答
- 15:30 終了

<会場アクセス>

日本福祉教育専門学校（本校舎）

住所：東京都新宿区高田馬場2-16-3

JR山手線・西武新宿線・東京メトロ 東西線

高田馬場駅（早稲田口）より徒歩1分

※高田校舎ではなく**本校舎**です。

お間違えのないようご注意ください。



<申し込み方法>

左のQRコードからお申込みいただくか、

下記連絡先まで、①氏名、②所属、③連絡先（e-mail）、④都県土会の所属、⑤補聴器臨床の経験年数を明記の上お申込みください。

※補聴器臨床の経験年数はグループ分けの参考にさせていただきます。

申込み締め切り：**9月16日**（月・祝）



<連絡先>

埼玉県言語聴覚士会 学術研修部 担当理事 岡野 okano@mejiro.ac.jp